趣味・特技

　趣味は音楽鑑賞、歌うこと。またアカペラ編曲や作曲も暇つぶしにしています。好きなアーティストはONE OK ROCK。食べ物だとラーメンが大好物です。スポーツは卓球が得意です。あと特技は、体を動かしたりダンスをしたりしながら、マイクを何度も右手から左手に持ち替えたり戻したりして歌を歌い続けること。（マイクは両利きですが、それ以外に関しては右利き。ちなみに自分の４歳年上の兄は左利き。）人並み以上に幼少期の記憶を詳細に覚えていることも特技かもしれません。

略歴

◆1998年1月28日

　大分県竹田市に生まれる。この日はおそらく星野源の17歳の誕生日。

　小学生になる前、家の壁に10の倍数を並べて書いた際、10の倍数が自然数の語尾に0を付けたものであるということに気づいた（という記憶がある。もちろん当時は「倍数」や「自然数」の言葉を知らない。）

◆2004年4月~2010年3月　竹田市立南部小学校

　ある日、親におつかいを頼まれ、会計の結果がレジで精算する回数に依らないことに気づき、加法の結合法則が成り立つことを実感した。その解決策として2つの1桁の自然数$x$, $y$（$x < y$）について「$x+y=10+x-(10-y)$」の計算法を用いると、計算し易いことを発見し（おそらく$x+y=10$になる組み合わせは暗記していた）、小学校2年生のときの算数の先生にその計算法を話した（もちろん当時は文字式を知らないので頑張って言語化していた）記憶がある。小学校3年生の時に掛け算の筆算の仕組みに感激し、毎晩寝る前に寝床で算数の教科書を読んで予習していた。高学年で学ぶ円を分割・変形して「円の面積の公式」を求める方法を理解したときの喜びも忘れられない。

　2007年（当時、小学校4年生）のドラマ「ガリレオ」の影響で理科も好きだった。読書は大の苦手だったが、宇宙図鑑を読むのは好きだった。当時は理解できなかったビックバン、太陽の核融合反応、空や海が青く光る理由、発電の仕組みなどに興味があった。

　習い事は、習字、バレーボール、卓球。

◆2010年4月~2013年3月　竹田市立竹田南部中学校

　卓球部に所属して地区大会で何度か優勝していた。（あと、人手少なくてときどき陸上部も。）2、3年生のとき担任でもあった顧問によく怒られていた。

　今は亡き祖父から玉川新百科\*を2冊渡される。（確か、元々は叔父の勉強のために買ったものだったと言っていた。）当時の頭では理解不能な数式の羅列に心躍らされて、物理学に興味を持つ。読書嫌いにもかかわらず、人生で初めて小説\*\*を購入した。

\* 伴野 雄三 編『玉川新百科〈2〉物理(1)』誠文堂新光社 (1970).

  伴野 雄三 編『玉川新百科〈3〉物理(2)』誠文堂新光社 (1970).

\*\* 東野圭吾『探偵ガリレオ』文春文庫 (2002).

    東野圭吾著『予知夢』文春文庫 (2003).

◆2013年4月~2016年3月　大分県立竹田高校学校

　2013年（当時、高校1年生）のドラマ「ガリレオ（第2シリーズ）」の影響で物理学を志す。力学を学び、全ての物体や粒子の未来の全てを予測でるのではないかと夢想していた（当時「ラプラスの悪魔」の存在を知らなかった）。非等加速度運動や2体問題で力学的エネルギーが保存する理由、非等速円運動の向心方向の運動方程式が等速円運動と同様に成立する理由（おそらく当時の高校の教科書に記述がなかった）が納得できずに長期間悩んでいた（といいつつ問題を解く際には使っていた。のちに大学で解決したときは感動した）。RCL回路の電流、電圧や運動方程式の位置座標が2階微分で記述された方程式を満たす解であること（当時は「微分方程式」の存在を知らなかった）に気づき、家族や友達にその感動を共有した（センター試験後だった気がする。兄と一部の友達が理解してくれた。）というエピソードは鮮明に覚えている。受験が終わった高校3年生の3月に当時の物理教員（高校1年の担任でもあった）から大学の教科書を渡され、万有引力の法則からケプラーの法則を導出すること、マクローリン展開やオイラーの等式を学んだ。

　帰宅部の予定だったが、当時の顧問の勧誘で高校でも卓球部に入部。高校2年生からはキャプテンも務めた。

　このころから日本のロックバンドONE OK ROCKにハマって、音楽が好きになる。

◆2016年4月　広島大学理学部物理科学科入学

　大学入学当時はクォーク物理学の研究をしたいと考えていた。しかし、学部1回生の教養ゼミで「フェルミ粒子」「ボース粒子」といった量子統計の概念が物質科学で使われていること（大学入学当時、量子統計の概念は素粒子の研究でしか使わないと誤解していた）を学び感動したこと、超流動・超伝導デモ実験が楽しかったことをきっかけに物性物理学を志す。

　音楽がやりたくて広島大学アカペラサークルPlaza de Españaに入団。アカペラづくしの4年間を過ごす。

◆2020年3月　広島大学理学部物理科学科卒業

　広島大学磁性物理学研究室に所属し、 低温で反強四極子秩序を示すPrV2Al20におけるLa希釈系の研究を行った。

◆2020年4月　京都大学理学研究科 修士課程入学

◆2022年3月　京都大学理学研究科 修士課程修了

◆2022年4月　京都大学理学研究科 博士後期課程進学

職歴

◆2020年10月 　教育推進・学生支援部入試企画課 オフィス・アシスタント（「京都大学『えるきゃす』オンライン2020」技術業務）

◆2020年12月~2021年3月 　京都大学理学研究科 オフィス・アシスタント（技術補助）

◆2021年4月~2021年9月 　京都大学理学研究科 オフィス・アシスタント（技術補助）

◆2022年4月~2025年3月 　京都大学「未来を創る先端量子技術フェローシップ」奨励研究員

◆2022年4月~2022年8月 　京都大学理学研究科 ティーチング・アシスタント（「物理のための数学1」教育補助）

◆2022年10月~2023年2月 　京都大学理学研究科 ティーチング・アシスタント（「課題研究Q4」教育補助）

◆2023年4月~2025年3月 　日本学術振興会特別研究員-DC2 （受入研究機関：京都大学）